

謹 啓 時下益々ご清栄の事とお慶び申し上げます。

本年の大宮八幡祭り（秋の大祭）の斎行に当りましては、責任役員・総代・睦会（町会）・世話人の方々を通じて、赤誠籠るご奉賛を頂き洵に有難うございました。

皆様からお寄せ頂きましたご浄財は、十五日の例祭併せ氏子奉幣祭にて氏子幣としてご神前に奉られ、氏子各位のご多幸とご繁栄を祈って「氏子祈願詞」を奉幣使（祭礼委員長）が奏上申し上げましたことを茲に謹んでご報告申し上げます。

また本年も神輿合同宮入りを始め各神賑行事が盛大に執行され、ご神前も多くのご参拝の皆様で賑わい、各御祭儀とも滞ること無く厳肅に斎行されましたことは、偏に御祭神の広大無辺な御神威と、皆様の真心によることと、衷心より感謝申し上げます次第でございます。末筆乍らご尊家の愈々のご隆昌をご祈念申し上げます、茲に御礼のご挨拶を申し上げます。

敬 具

令和七年九月吉日

大宮八幡宮 祭典委員会

祭礼委員長 末柄 哲男

同副委員長 内山 誠

宮 司 鎌田 紀彦

杉並区大宮二一三一

各 位